

大黒柱

飛島学園9年生学年通信

令和7年3月6日(木)最終号

卒業おめでとうございます！

学年の先生からみなさんへのメッセージ

A組担任

9年生の皆さん、卒業おめでとうございます。初めて飛島学園に来て、どんな皆さんと出会うことができるのか期待と不安がいっぱいでした。もしかしたら皆さんも、9年生になったのに担任の先生が初めて見る人なんて、大丈夫かな・・・と思ったかもしれません。ですがこの一年、皆さんがとても明るく、楽しく接してくれたおかげで充実した時間を過ごすことができました。

さみしくないといえは嘘になります。ですが、こんな素晴らしい皆さんが次のステージで活躍する楽しみの方が大きいです。皆さんのすごいところは、1番は他人に優しいところだと思います。この武器を持ち続け、これからも胸を張って人生を歩み続けてください。

ひまわり組担任

ご卒業おめでとうございます。飛島学園9年間の集大成である一年を皆さんと共に過ごすことができ感謝の気持ちでいっぱいです。この一年は大変充実した、心温まる年となりました。9年生のみなさんも同じ気持ちだと嬉しいです。

これからは、自分の力で、自分の責任で行動することが多くなります。自分の進むべき道を一つ一つ考え、自分にとっての最良を見つけてくださいね。その中で、うまく事が進むこともあるでしょう。つらい時を過ごし、何もかもが嫌になることもあるでしょう。つらい時はいったん深呼吸して、ゆったりしましょう。案外回り道したほうが、目的地に早く着くということもありますから。いつもみなさんのことを応援しています。ありがとうございました。

くれよん組担任

9年生のみなさん卒業おめでとうございます。教員になり三年、同じ時を皆さんと一緒に過ごすことができ、とてもうれしかったです。私自身初めての授業、初めて教員として参加する行事など多くの初めてを経験し、みなさんに迷惑をかけたことも多かったことと思います。ですが、みなさんにいろいろと助けてもらったからこそ私はここまで来ることができました。本当にありがとうございました。

今年度の9年生は学園の大黒柱として様々なところで活躍していましたね。その裏では、多くの悩みや不安を抱えたり、時には友達と意見の食い違いでぶつかったりしたこともあったかと思います。その度によく話し合い、お互いの良さを生かしながら活動していくことができたみなさんは十分立派です。卒業後も今いる自分の場所で精一杯輝けるように頑張ってください。きっと辛いこともあります。立ち止まってもいい、誰かに頼ったっていい、でも最後は笑ってられるように、やり切ったといえるようにしてほしいと思います。みなさんのことをいつまでも応援しています。楽しくかけがえのない日々をありがとう！！

たいよう組担任

ご卒業おめでとうございます。あっという間の一年間でした。4月に皆さんの前で挨拶をしたことが、まるで昨日のように思えます。あの時は「うまくやれるかな」と不安でいっぱいでした。ですが、9年生のみなさんがあたたかく迎え入れてくれたおかげで、毎日楽しく過ごすことができました。

たくさん練習した「青い鳥」、一生懸命に練習したりコーダーのテスト、そして送る会や卒業式で披露した「ひまわりの約束」に「正解」。音楽を通していろいろな思い出ができましたね。一つ一つのどれもかけがえのないものに感じます。僕はこの思い出を大切に、来年、再来年とこの先も頑張っていこうと思います。

これからはそれぞれの場所で新しい生活が始まると思います。卒業は節目であると同時に新たな門出です。新しいことばかり！興に乗ったつもりでめいっぱい楽しんでください！！

主任

卒業おめでとうございます。皆さんが後期課程に進級してからの三年間をずっと共に過ごすことができ、とても感謝しています。さまざまな行事が終わるたびに、学期を経るごとに、成長していくみなさんの姿が本当にうれしかった！そして、今年度は、「卒業を惜しまれる9年生に」を常々伝え続けてきました。まさに、そのような9年生になったと思います。

4月からは、環境が大きく変わり、大変なこともたくさん待ち受けていると思います。心と体は無理をしすぎないように、しかし、「自分にとって厳しい道を選択し続けられる強き人」であり続けてください。強き人は、きっと、人に優しくあるはずで。「情と信念」を大切に、素晴らしい人生を切り拓いていってください。

みなさんと一緒に過ごした日々は、これからも忘れません！！ありがとう！！